

つ適切な完全分煙方法に関して具体的に技術的な情報提供を行うとともに、健康増進法やWHOたばこ枠組み条約の動きなど世間のたばこに対する動向を適切に医療機関に情報発信していくことが重要であると考えられる。

E. 結論

前年度に引き続き、医療監視等の機会にあわせて調査を実施した。

前年度に比較し、施設の禁煙分煙化及び禁煙サポートの提供に取り組む病院は着実に増加していた。

病院の施設の禁煙分煙化を進めるにあたり、多くの施設が分煙化ではなく、禁煙化を進めていること、また、待合室、病棟談話室、食堂など診療に直接関係しない場所の取り組みが依然として遅れていることは、前年度と同様の傾向であった。

医師会等各保健医療の関係機関・団体におけるたばこ対策の取り組みや、健康増進法の施行などたばこ対策に取り組む環境が整備されつつあり、今後こうした世間の動向を適切に情報発信するとともに、併せて完全分煙の実施方法など技術的な情報発信を行うことが重要である。

この際、医療監視等の機関を活用したたばこ対策の普及啓発活動は、病院に個別・具体的に指導することが可能であり、たばこ対策の推進に効果的であると考えられる。

F. 健康危険情報

この研究において、健康危険情報に該当する項目はなかった。

G. 研究発表

1. 論文発表

特になし。

2. 学会発表

中村 正和、増居 志津子、大島 明、中村 顕、高山佳洋：大阪府における医療機関でのたばこ対策推進の取り組み（第一報）．第61回日本公衆衛生学会，2002年10月，埼玉．

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

この研究において、知的財産権に該当するものはなかった。

【表 I 禁煙分煙環境の定義】

分類	方法	充実度
全面禁煙	終日、全ての場所で禁煙	高 ↑ 低
空間分煙	A 喫煙場所を完全に分割された空間とする	
	B 喫煙場所を設置し、分煙機器により環境たばこ煙が完全に流れでないようにする	
	C 喫煙場所を設置し、分煙機器を用いて環境たばこ煙を軽減する	
	D 喫煙場所を設置するが、分煙機器は使用しない	
時間分煙	禁煙タイムのみの設定（空間分煙はなし）	
対応なし	自由に喫煙できる	

【表 II 禁煙分煙環境の整備目標別の分類】

①患者が出入りする場所

ア 禁煙とすべき場所

病室、診察室、処置室、手術室、検査室、病棟詰所、待合室、廊下、トイレ、浴室 等

イ 禁煙または空間分煙の実施

ロビー、理美容所、一般食堂 等

②職員のみが使用する場所

ア 禁煙とすべき場所

検査室、薬局、会議室、応接室 等

イ 禁煙または空間分煙の実施

執務室（事務室、医局、看護婦控室） 等

表1 場所別の分煙・禁煙環境
1) 患者などが出入りする場所

病棟	禁煙										計								
	A					B						C	D	時間分煙	対応なし	不明(*)			
	6	4	4	5	3	0	0	1	0	2							2	1	1
病室	548	(97.7%)	6	(1.1%)	0	(0.0%)	1	(0.2%)	2	(0.4%)	2	(0.4%)	1	(0.2%)	2	(0.4%)	1	(0.2%)	561
処置室	528	(97.4%)	4	(0.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(0.4%)	2	(0.4%)	1	(0.2%)	2	(0.4%)	5	(0.9%)	542
詰め所	487	(86.8%)	4	(0.7%)	0	(0.0%)	6	(1.1%)	32	(5.7%)	12	(2.1%)	12	(2.1%)	17	(3.0%)	3	(0.5%)	561
トイレ	551	(88.2%)	5	(0.9%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(0.7%)	1	(0.2%)	561
診察室	551	(88.6%)	3	(0.5%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(0.7%)	0	(0.0%)	559
待合室	395	(71.2%)	28	(5.0%)	13	(2.3%)	41	(7.4%)	59	(10.6%)	4	(0.7%)	4	(0.7%)	13	(2.3%)	2	(0.4%)	555
検査室	549	(88.0%)	4	(0.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	7	(1.3%)	0	(0.0%)	560
手術室	537	(97.3%)	4	(0.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	4	(0.7%)	7	(1.3%)	552
廊下	459	(90.2%)	4	(0.8%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(0.2%)	0	(0.0%)	2	(0.4%)	2	(0.4%)	43	(8.4%)	509
廊下	483	(86.1%)	2	(0.4%)	0	(0.0%)	17	(3.0%)	49	(8.7%)	1	(0.2%)	1	(0.2%)	5	(0.9%)	4	(0.7%)	561
病棟	237	(48.0%)	28	(5.7%)	12	(2.4%)	52	(10.5%)	62	(12.6%)	17	(3.4%)	41	(8.3%)	41	(8.3%)	45	(9.1%)	494
食堂	266	(63.3%)	6	(1.4%)	5	(1.2%)	14	(3.3%)	24	(5.7%)	9	(2.1%)	17	(4.0%)	17	(4.0%)	79	(18.8%)	420
ロビー	285	(52.3%)	42	(7.7%)	20	(3.7%)	66	(12.1%)	82	(15.0%)	12	(2.2%)	20	(3.7%)	20	(3.7%)	18	(3.3%)	545
理美容室	60	(21.4%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	18	(6.4%)	200	(71.4%)	280
一般食堂	84	(27.5%)	1	(0.3%)	2	(0.7%)	5	(1.6%)	14	(4.6%)	5	(1.6%)	10	(3.3%)	10	(3.3%)	185	(60.5%)	306
喫茶店	33	(11.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5	(1.8%)	12	(4.2%)	2	(0.7%)	49	(17.3%)	49	(17.3%)	183	(64.4%)	284

(*) 該当施設のない病棟は累計から除いている。ただし、「該当なし」にもかわらず、明記していない病棟は不明に含まれる。

2) 職員のみが使用する場所

病棟	禁煙										計								
	A					B						C	D	時間分煙	対応なし	不明(*)			
	5	6	4	3	3	2	3	2	8	2							15	5	13
検査室	509	(91.4%)	5	(0.9%)	3	(0.5%)	1	(0.2%)	15	(2.7%)	7	(1.2%)	4	(0.7%)	5	(0.9%)	6	(1.1%)	557
薬局	529	(94.3%)	6	(1.1%)	2	(0.4%)	0	(0.0%)	7	(1.4%)	14	(2.8%)	13	(2.6%)	10	(1.8%)	3	(0.5%)	561
会議室	356	(70.5%)	4	(0.8%)	3	(0.6%)	7	(1.4%)	14	(2.8%)	20	(4.1%)	8	(1.7%)	78	(15.4%)	30	(5.9%)	505
成接室	250	(51.9%)	3	(0.6%)	2	(0.4%)	8	(1.7%)	20	(4.1%)	20	(4.1%)	8	(1.7%)	138	(28.6%)	53	(11.0%)	482
院長室	338	(62.9%)	5	(0.9%)	4	(0.7%)	2	(0.4%)	17	(3.2%)	5	(0.9%)	5	(0.9%)	141	(26.3%)	25	(4.7%)	537
事務室	365	(65.1%)	8	(1.4%)	4	(0.7%)	16	(2.9%)	27	(4.8%)	34	(6.1%)	99	(17.6%)	99	(17.6%)	8	(1.4%)	561
医局	240	(43.8%)	16	(2.9%)	4	(0.7%)	17	(3.1%)	58	(10.6%)	11	(2.0%)	189	(34.5%)	189	(34.5%)	13	(2.4%)	548
看護婦控室	271	(50.8%)	6	(1.1%)	6	(1.1%)	20	(3.8%)	51	(9.6%)	30	(5.6%)	127	(23.8%)	127	(23.8%)	22	(4.1%)	533
放射線技師室	312	(58.4%)	10	(1.9%)	3	(0.6%)	13	(2.4%)	36	(6.7%)	23	(4.3%)	113	(21.2%)	113	(21.2%)	24	(4.5%)	534
検査技師室	337	(69.5%)	8	(1.6%)	2	(0.4%)	3	(0.6%)	21	(4.3%)	6	(1.2%)	53	(10.9%)	53	(10.9%)	55	(11.3%)	485

(*) 該当施設のない病棟は累計から除いている。ただし、「該当なし」にもかわらず、明記していない病棟は不明に含まれる。

☆ 空間分煙の定義について
A:喫煙場所を完全に分割された空間とする
B:喫煙場所を設置し、分煙機器により環境タバコ煙が完全に流れ出ないようにする
C:喫煙場所を設置し、分煙機器を用いて環境タバコ煙を軽減する
D:喫煙場所を設置するが、分煙機器は使用しない

表2. 整備目標別の進捗状況

整備目標		全ての場所で禁煙	全ての場所で空間分煙B以上	一部の場所で空間分煙C以下	計
患者が出入りする場所					
禁煙とすべき場所 【病室、処置室、詰所、診察室、待合室など】	H12年度	272 (50.6%)	23 (4.3%)		
	H13年度	306 (54.5%)	30 (5.3%)		
	H12年度		295 (54.8%)	243 (45.2%)	538
	H13年度		336 (59.9%)	225 (40.1%)	561
禁煙または空間分煙の実施 【談話室、食堂、ロビー、喫茶店】	H12年度	68 (12.6%)	17 (3.2%)		
	H13年度	106 (18.9%)	31 (5.5%)		
	H12年度		85 (15.8%)	453 (84.2%)	538
	H13年度		137 (24.4%)	424 (75.6%)	561
職員のみが使用する場所					
禁煙とすべき場所 【検査室、薬局、会議室、応接室】	H12年度	251 (46.7%)	7 (1.3%)		
	H13年度	294 (52.4%)	10 (1.8%)		
	H12年度		258 (48.0%)	280 (52.0%)	538
	H13年度		304 (54.2%)	257 (45.8%)	561
禁煙または空間分煙の実施 【院長室、事務室、医局、看護婦控室など】	H12年度	107 (19.9%)	15 (2.8%)		
	H13年度	146 (19.9%)	9 (1.6%)		
	H12年度		122 (22.7%)	416 (77.3%)	538
	H13年度		155 (27.6%)	406 (72.4%)	561

表3. 分煙・禁煙対策の総合評価

	全面禁煙	全館が空間分煙B以上	患者が出入りする場所が全て空間分煙B以上	患者が出入りする場所のうち「禁煙とすべき場所」が全て空間分煙B以上	一部の場所でまだ空間分煙C以下 左記以外	計
H12年度	15 (2.8%)	9 (1.7%)	31 (5.8%)	240 (44.6%)	243 (45.2%)	538
H13年度	32 (5.7%)	17 (3.0%)	53 (9.4%)	234 (41.7%)	225 (40.1%)	561

表4. 禁煙サポートの実施状況

実施	H13年度	H12年度
禁煙サポートの内容(複数回答)	382 (68.1%)	320 (59.5%)
ポスターの掲示やチラシなどの配布	192 (50.3%)	165 (51.6%)
講習会やビデオなどの上映会	20 (5.2%)	12 (3.8%)
自習用教材の配布	26 (6.8%)	19 (5.9%)
外来患者への個別指導	267 (69.9%)	231 (72.2%)
入院患者への個別指導	251 (65.7%)	211 (65.9%)
禁煙教室	7 (1.8%)	8 (2.5%)
禁煙専門外来	25 (6.5%)	22 (6.9%)
ニコチン代替療法の実施	163 (42.7%)	132 (41.3%)
他機関の禁煙専門外来への紹介	11 (2.9%)	9 (2.8%)
その他	40 (10.5%)	7 (2.2%)
未実施	179 (31.9%)	218 (40.5%)
計	561	538

表5 禁煙専門外来のある病院リスト

(平成13年6月～平成14年2月 調査時点)

正式名称	郵便番号	所在地	電話番号
1 財団法人田附興風会北野病院	530-8480	大阪市北区神山町13-3	06-6312-1221
2 健康保険組合連合会大阪中央病院	530-0001	大阪市北区梅田3-3-30	06-4795-5505
3 医療法人医誠会医誠会病院	533-0022	大阪市東淀川区菅原6-2-25	06-6326-1121
4 財団法人日本生命済生会附属日生病院	550-0012	大阪市西区立売堀6-3-8	06-6543-3581
5 医療法人彰療会大正病院	551-0002	大阪市大正区三軒家東5-5-16	06-6552-0621
7 西日本電信電話株式会社NTT西日本大阪病院	543-8922	大阪市天王寺区烏ヶ辻2-6-40	06-6773-8012
8 医療法人社団湯川胃腸病院	543-0033	大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2	06-6771-4861
6 西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院	545-0053	大阪市阿倍野区松崎町1-2-22	06-6628-2221
9 国立療養所近畿中央病院	591-8025	堺市長曾根町1180番地	072-252-3021
10 医療法人同仁会耳原鳳病院	593-8325	堺市鳳南町5-595	072-275-0801
11 財団法人浅香山病院	590-0018	堺市今池町3-3-16	072-229-4882
12 学校法人関西医科大学関西医科大学付属病院	570-8507	守口市文園町10-15	06-6992-1001
13 市立枚方市民病院	573-1013	枚方市禁野本町2-14-1	072-847-2821
14 津田病院	573-0121	枚方市津田北町3-30-1	072-858-8259
15 医療法人協仁会小松病院	572-8567	寝屋川市川勝町11-6	072-823-1521
16 医療法人信愛会交野病院	576-0052	交野市私部2-11-38	072-891-0331
17 財団法人阪南中央病院解放センター 阪南中央病院	580-0023	松原市南新町3-3-28	072-333-2100
18 市立藤井寺市民病院	583-0012	藤井寺市道明寺2-7-3	0729-39-7031
19 医療法人櫻本会櫻本病院	589-0012	大阪狭山市東菜葉木4-1151	072-366-1818
20 医療法人善正会上田病院	561-0833	豊中市庄内幸町4-28-12	06-6334-0831
21 医療法人蒼龍会 井上病院	564-0053	吹田市江の木町16-17	06-6385-8651
22 医療法人定生会谷口病院	598-0043	泉佐野市大西1-5-20	0724-63-3232
23 医療法人野上病院	590-0521	泉南市樽井1-2-5	0724-84-0007
24 阪南市立病院	599-0202	阪南市下出17	0724-71-3321
25 高槻赤十字病院	569-1096	高槻市阿武野1-1-1	0726-96-0571

注) 受診される場合は各病院にご確認の上、受診していただくようにお願いします

保健所における包括的たばこ対策の実践的研究

分担研究者 柳 尚夫 大阪府池田保健所所長

研究要旨

13年度末に作成した健康池田21計画のたばこ対策に基づき14年度に、保健所事業および、関係機関への働きかけを行った。防煙、分煙、禁煙支援の各分野につき、目標設定を行い、それに基づいた事業展開をした。多くの分野で、取り組みの途中であるので、十分な評価ができていないが、一定の成果をあげることができている。本年度の活動からも、地域の包括的たばこ対策に戦略的に取り組むのに、保健所が一定の役割を担うことができることを明らかにできたと考える。

A. 研究目的

13年度作成の「池田保健所健康づくり計画」で、たばこ対策を重点項目にあげ、展開の実施計画を策定した。その初年度として、14年度から、禁煙支援、分煙、防煙の各分野に取り組んでおり、その進行状況を分析評価した。

B. 研究方法と結果

1. 今年度の取り組み状況を池田保健所健康づくり計画に照らして検討した

1) 市町との連携

①妊婦、母親、高齢者を対象とした保健事業でたばこ問題の啓発

→ 市町への申し入れを行ったが未実施

②老人保健事業の一環として市町が禁煙支援を住民を対象として行う

→ 管内のT町が昨年まで検診時実施していたが、公募方式にして実績はなし、他市町は、未実施

③保健所が実施する禁煙支援プログラムに市町が住民を紹介する

→ 紹介は、まだなし

④市町立施設の完全分煙

→ 管内市町役所の分煙化は進展しているが、分煙状況は不完全

(成果) I市では、14年当初より不完全ながら市役所内の空間分煙化を実施

M市保健センターが館内全面禁煙に

2) 学校との連携

①小中学校での防煙教育の実施状況の把握

→ I市立小中学校の教育内容を調査し、把握した。

(結果)ほとんどの小学校で取り組みはしているが (10/11)、時間数に学校格差がある

②防煙教育の協力と技術支援、情報提供

→ 養護教諭向け講演を実施し、今後の協力を申し入れ

(結果)小学校の一部から、教材や資料の依頼があった。M市の学校保健会で、タバコ対策の講演会を実施

③学校の敷地内禁煙状況の調査

→ 全部の学校で、職員室等での分煙はされているが、全面禁煙の学校はない

④喫煙をしている教師への禁煙支援

→ 開催予定の市職員向け禁煙教室への参加を提案

3) 企業との連携

①市役所や病院、学校を含め、職域内たばこ対策の必要性の啓発

→池田保健所集団給食会会員向けの講演会の開催

(成果)保健所のたばこ対策方針と管内D社の事例を発表

②広域での職域内たばこ対策の必要性の啓発

→ 集団給食研究会で分煙講演会を開催(豊能ブロック事業)

産業医大の大和先生の講演の後、管内の企業、飲食店、公民館、病院の取り組み事例の発表を行った。

101人の参加者があり、その後独自に分煙講演会を実施した職域もあった。

③産業医と協力しての企業内禁煙支援の実施

→ D社で禁煙教室の2年目開催、社内イントラネットの活用によって、HP上での参加を可能とした。

(結果)・教室参加17名、HP参加10名、開催5カ月の時点で、70%以上の禁煙達成率、また教室参加ではないがホームページアクセス数は伸びており、正式参加をせずに禁煙に挑戦している社員がいることが予想され、年度末に調査を予定している。

④管内企業としての市役所での職員向け禁煙支援

・ I市およびM市の市役所職員向け禁煙教室の開催に実施した。I市では、市人事課と健康増進課保健師もスタッフとして参加し、禁煙指導の経験の蓄積を目指す。M市では、保健センター保健師が中心になって教室を運営し、保健所が技術的支援を行っている。

両教室とも年度をまたぐ事業であり評価は次年度行う。

⑤企業内分煙のための情報提供と技術支援

→ D社の分煙状況の達成度と問題点を粉塵測定協力をして、分煙の制度管理を行った。

2. 関係機関への働きかけを評価する

1) 医師会たばこ対策部会の立ち上げ

①医師会内にたばこ対策部会ができ、行動計画を作成

②医師会員向けたばこ対策調査実施(回収率70%以上)

③健康展で、医師会のブースにて、禁煙指導を実施

2) 歯科医師会、薬剤師会へのアンケート調査の実施

①ニコチンガムと禁煙指導の実施薬局の把握と保健所禁煙指導への紹介

3) 病院の分煙化の推進

①管内の病院分煙化率が、改善している
・分煙化ができていなかった2病院は建物内禁煙化に改善

3. 保健所と地域の体制づくりの状況を評価

①保健所の禁煙相談の常設化

保健所で、保健師・栄養士による禁煙支援相談を月1回開催。その後、1カ月にわたって、電話等でフォローを行う。広報でPRをし、医師会会員からの紹介を受けている。実績は、3件/月程度。ニコチン補助剤希望者には、管内医師会員の協力医療機関を紹介している。

②管内禁煙外来開設医院及び、禁煙補助剤処方薬局のリストづくりと紹介

医師会、薬剤師会のアンケートをもとに、リストをもとに、禁煙相談者に医療機関や薬局を

紹介

③管内のたばこ対策に取り組む関係機関の連携事業の実施

15年3月には、保健所管内の2市の3師会、保健関係者、教育関係者、医療関係者等が参加し、「健康おおさかタウンミーティングIN池田」の名称で、会議を行った。その中で、今後、保健所管内で、3師会と保健所、できれば、市や教育委員会、市民団体の参加を得て、15年度に健康増進法施行や世界禁煙デー関連イベントを共同開催する事が、確認された。

(倫理面への配慮)

本研究は、保健所本来業務を評価分析した。従って、公務員の倫理規定に沿った活動のみで構成されている。

C. 考察

今年度は、計画初年度であり、関係機関への働きかけの要素が多いが、既に成果を上げつつある分野も多く、順調な滑り出しである。具体的には、

- ①保健所の来所型禁煙相談の常設化、
 - ②D社における分煙、禁煙支援プログラムの展開と研究者による評価体制づくり、
 - ③I市職員向け禁煙教室の市共催での開催、
 - ④M市の職員向け禁煙教室の自主運営
 - ⑤管内公共施設及び病院の分煙化率の改善、
 - ⑥池田市医師会のたばこ対策部会の結成と行動計画の作成、
 - ⑦3師会対象のたばこ対策アンケートの実施と結果の公表、
 - ⑧管内の禁煙外来開催医療機関および禁煙補助材販売薬局のリストづくり
 - ⑨I市立小中学校の分煙、防煙教育実態調査と保健所の支援申し入れ
- 等の成果を既に上げている。

さらに、保健所が仲介し、健康科学センターを中心とした研究者チームが、管内D社を「職場における喫煙対策」のモデル企業として支援をしつつ、評価を行う事が、決定した。既に、本社の禁煙支援では保健所が13年度から支援を行っているが、企業全体の分煙対策を含めた喫煙対策への取り組みに、研究者チームと共同で協力をする体制ができあがった。具体的には、14年度を準備期間とし、15年度から全社での取り組みとして計画の推進を行うことになっている。

対策の中で、今後取り組むべき課題としては、まず市町への働きかけが必要である。そのためには、管内市町が今後策定を予定している「健康日本21の市町村計画」の中に、タバコ対策を位置付ける事が最も重要である。その計画には、以下の内容が含まれることが望まれる。

- ① 市町の保健部局が行う各種検診、教室等に、タバコの害の啓発や禁煙啓発を組み込み、住民を対象とした禁煙支援を市町が行う
- ② 市町立の公共施設（役場を含む）の分煙化を行う
- ③ 学校敷地内禁煙を実施する
- ④ 教員を含む市町職員の禁煙支援を行う
- ⑤ 喫煙防止教育の小中学校での全面实施

地域団体の中でも、医師会、歯科医師会、薬剤師会へは、タバコ対策に取り組む組織内グループ作りや、会としての行動計画作りの働きかけを継続することが必要である。

特に、健康増進法の施行に向けて、管内企業、食品関係(飲食店等)での分煙化への働きかけや、その評価を保健所が積極的に行うことが課題である。そのためには、保健所に分煙状況の評価ができる機器の整備や職員の技術習得等が必要である。

D. 結論

上記のような課題は残るが、包括的にたばこ対策に保健所が戦略的に取り組むことは、可能であることが、本年度の取り組みからも明らかにできたと考える。

参考資料

池田保健所のたばこ対策14年度評価表

E. 健康危険情報

この研究において、健康危険情報に該当するものはなかった。

F. 研究発表

1. 論文発表

- 1) 柳 尚夫, 他. 大阪教育大学附属池田小学校乱入殺傷事件. 多田羅浩三, 高鳥毛敏雄, 近藤健文編. 地域における健康危機管理の推進, 東京, 新企画出版, 2002, 101-106.

2. 学会発表

- 1) 柳 尚夫, 圓山誓信, 金田しのぶ: 地域リハビリテーションにおける保健所の役割. 第61回日本公衆衛生学会, 2002年10月, 埼玉.

G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む。)

この研究において、知的財産権に該当するものはなかった。

最終目標：たばこのない社会

池田保健所たばこ対策

目標	当面の目標	目標達成のための具体的方法 (H14年度)	評価方法	評価
<p>・たばこの害について、すべての人が正しく理解している。</p> <p>・たばこ対策推進の5つの柱をすべての人が理解している。</p>	<p>1 一般住民へのたばこの知識(分煙・禁煙の理解)の普及</p>	<p>企画</p> <p>1 機会をとらえて一般住民に普及啓発する。</p> <p>①ロビーに啓発コーナーを設置</p> <p>②池田市健康まつりで啓発 テーマ「禁煙と正しい分煙」</p> <p>③保健所ホームページに禁煙情報の掲載</p> <p>④能勢町住民健診(ミニ簡易ドック)にてCO測定、個別相談、リーフレットの配布による啓発</p> <p>⑤ふれあいフェスタで啓発 12/8</p> <p>⑥府民健康タウンミーティング in 池田の開催 3/14</p> <p>調整</p> <p>②所内各課と検討、医師会とも連携について調整</p> <p>③ホームページを立ち上げ検討中</p> <p>④能勢町保健センターへ依頼</p> <p>⑤実行委員会と調整・本所と支所担当者の調整</p> <p>⑥関係機関と調整・スタッフと打ち合わせ</p>	<p>1 普及啓発した教 個別相談教 リーフレット配布 教 参加者数</p>	<p>1</p> <p>① たばこ対策の最新情報をタイムリーに掲示でき、来 所者の目をひいた。</p> <p>②⑤パネル展示で健康増進法など新しい情報提供ができ た。メッセージは人気があり、予想以上のメッセージが集 まった。</p> <p>相談コーナー受診者の禁煙成功者も有り。分煙の取組開始 施設も有り。機会を捉えた普及啓発ができた。</p> <p>③3月池田保健所ホームページ開設、禁煙相談案内、禁煙教室 案内を載せた。</p> <p>④能勢町住民健診(ミニ簡易ドック)時でのたばこ啓発 事業については15年度に向けて計画の段階から調整 が必要である。</p> <p>⑥池田市長の参加も得られ企画内容については実施でき た。しかし、年度末であり平日の午後のため、関係機 関の参加が予定より少なかった。</p> <p>展示コーナーは講師からの展示媒体もあり、充実した内容 になった。</p>
<p>普及・啓発</p>		<p>結果</p> <p>①支所は通年、本所は世界禁煙デーに合わせ約1カ月設置、循環器健診時関心を 持ってもらっている人がいた。</p> <p>②たばこへのメッセージコーナーで喫煙者14名・非喫煙者56名の参加があった。 喫煙コーナーが展示コーナーの前になり、設置されている空気清浄機の性能についても 正しい分煙指導も合わせて行うことができた。</p> <p>呼吸測定・相談50人、メッセージコーナー71人、リーフレット配布(延べ500人)</p> <p>④能勢町住民健診(ミニ簡易ドック)の申し込みが非常に多く、健診自体の変更 があったため、たばこについての啓発は今年度実施できなかつた。</p> <p>⑤コーナー来所者60人・個別相談22名</p> <p>⑥出席者 医療関係者23名・学校関係者5名・市関係者9名・公衆衛生協力 会3人・一般4名・保健所関係者7名 計51名 意見交換会では病院、市関係、市関係、医師会、学校、教育委員会から取組状況や意見 等が得られた。</p>		

最終目標：たばこのない社会 池田保健所たばこ対策

目標	当面の目標	目標達成のための具体的方法 (H14年度)	評価方法	価値
普及・啓発	2 職域に対したたばこの知識(分煙・禁煙の理解)の普及	<p>企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ①看護職を対象とした喫煙対策の講演会 4/25 ②集団給食研究会でたばこ対策について啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・研究会総会記念講演 6/11 ・職場で行う健康づくり学習会 8/29 ③企業(池田銀行)で啓発講演会 ④循環器検診受診者へ禁煙啓発(CO測定、個別相談、リフレット等の配布) ⑤H社まるごと環境整備事業において啓発 ⑥箕面市総合保健福祉センターと市立病院の職員に啓発講演会 2/7 ⑦能勢社会福祉協議会分煙指導 <p>調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ①社団法人大阪府看護協会府北西支部と調整 豊能地域保健所と調整 ②集団給食研究会と調整 ④⑤所内スタッフと連携 ⑤事業所健康管理者と調整 ⑥市担当、所内スタッフ打合せ会 ⑦啓発パネル貸し出し、資料提供 <p>結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ①参加者44名。特に会場となった市立池田病院の看護士の参加が多く得られた。 ②6/11 研究会総会記念講演参加者33名(30施設)。 8/29 職場で行う健康づくり学習会参加者33名(20施設)。グループワークで各職場からの課題や今後の取組について活発な意見がでた。 ④検診結果説明会を行い、個別相談でたばこの害の説明、保健所禁煙相談を紹介。 ⑤「禁煙タイム」「正しい分煙」等情報提供を行った ⑥2/1 から箕面市総合保健福祉センター内禁煙実施に向け、啓発講演会を開催 保健所所長が講師。参加者 39名 ⑦能勢社会福祉協議会の施設改築に伴い、分煙についての情報提供実施。 	<p>2</p> <p>②研究会会員のたばこ対策への関心度 参加施設数 企業内での取組み数 と保健所が支援した施設数</p> <p>①③④⑤普及啓発した数 保健所が支援した企業数</p>	<p>①保健所たばこ対策について理解を得られた。 予想以上の参加が得られた。</p> <p>②健康づくり学習会参加の2市において、たばこ対策(分煙と禁煙ポスター)が実施できた。</p> <p>③企業との調整つかず、次年度も働きかける。</p> <p>④従来より箕面支所では、循環器結果説明会を実施し禁煙啓発も行ってきた。今年度は本所、能勢支所結果説明会でも禁煙啓発(たばこの害、保健所禁煙相談紹介も)を行った。特に若年者への重点指導に心がけた。なお、保健所禁煙相談紹介したが、申し込みはなかった。</p> <p>⑤情報提供を行ったが、実施にはいっていない。</p> <p>⑥予想以上の参加があった。 保健所の支援で総合保健福祉センター保健師が禁煙教室を実施した。 今後、箕面市全庁舎の取組になるよう支援して行きたい。</p> <p>⑦能勢社会福祉協議会の施設改築に伴い、分煙相談に応じた結果、各部屋に換気扇が設置された。現在、施設は禁煙にはできていない状況であるが、今後も禁煙・分煙にむけ、相談、情報提供していきたい。</p>

最終目標：たばこのない社会

池田保健所たばこ対策

目標	当面の目標	目標達成のための具体的方法 (H14年度)	評価方法	評価値
<p>保育所・幼稚園・小学校・中学校・高校・大学で喫煙防止教育(スキル)が効果的に実施されている。</p>	<p>※将来にわたる喫煙の予防効果を期待</p> <p>※健康日本 21における目標値「未成年の喫煙率0%」達成を目指して</p> <p>1 喫煙防止教育実施校の拡大</p>	<p>企画</p> <p>1 市町教育委員会・学校へ働きかける。</p> <p>①保健所の健康教育を希望する小・中学校の喫煙防止教育支援</p> <p>②講師としての人材確保</p> <p>2 中学生の喫煙に関する教育後の意識調査</p> <p>①学校保健振興会との会議で情報交換</p> <p>②中学校の喫煙に関する意識調査の実施と結果報告</p> <p>調整</p> <p>1 ①健康教育カタログ配布、支援について説明 ・池田市学校教職員研修会 10/21 ・豊能町養護教諭代表者に説明 7/23</p> <p>②医師会、葉巻師会、在宅栄養士会と調整中</p> <p>③能勢町立久々小学校で喫煙防止教育実施のため養護教諭と調整</p> <p>④箕面市立中小学校保護者・教職員対象研修会開催 2/14</p> <p>⑤喫煙防止教育指導媒体の提供</p> <p>2 調査協力校へ教育後のアンケート調査依頼。結果報告の方法について検討</p>	<p>1 小・中学校の喫煙防止教育実施状況の変化</p> <p>①支援学校数</p> <p>②人材の確保</p> <p>2 喫煙防止教育の知識・意識・行動変容の状況調査</p> <p>学校保健振興会との連携継続</p>	<p>1 ① 喫煙防止教育は12年度からの継続支援中学校以外に、小学校2校で実施できた。</p> <p>池田市立小中学校での喫煙防止教育が把握できた、残り市町の状況も把握し、今後の喫煙防止教育推進支援内容の検討が必要と思う。</p> <p>② 小学校2校の喫煙防止教育では次年度に独自取組ができるように、指導者研修も併せて行った。</p> <p>喫煙防止教育の講師として、医師会の情報もえられた。</p> <p>⑤ たばこ対策事業を進めてきたなかで、喫煙防止教育指導媒体として活用できる、パネル、書籍、ビデオ等が充実した。</p>
<p>喫煙防止教育が家庭において喫煙防止教育が行われている。</p>	<p>2 機会を捉え喫煙防止教育を実施する。</p>	<p>結果</p> <p>1 ①10/21 池田市幼小中の教職員14校(15名)参加</p> <p>池田市小中学校の防煙教育実施状況を把握した結果、小学校11校中8校実施、中学校5校中4校実施。</p> <p>② 7/23 豊能町養護教諭 5名</p> <p>③6年生実施3クラス110名(各1時間) 1/24 1/30</p> <p>⑤ビデオの貸し出し、資料提供等2校</p> <p>2 中学生の喫煙に関する意識調査(教育後)実施 H14.6</p> <p>企画</p> <p>保健所見学者(小学生・中学生)に対する教育調整</p> <p>見学内容に喫煙防止教育を入れるよう、学校や所内スタッフに依頼</p> <p>子ども用媒体の準備</p> <p>結果</p> <p>保健所見学者(小学生・中学生)に対する教育能勢1小学校4年生2名に実施</p>	<p>2 中学生の喫煙に関する意識調査(教育後)実施のアンケートのまとめを学校に報告。その後、アンケート結果を踏まえた防煙教育を学校が実施した。</p> <p>中学生の喫煙に関する意識調査(教育後)実施のアンケートのまとめの報告を校長会や学校保健振興会での報告については今後の検討課題。学校保健振興会との連携は今後も継続的に実施予定。</p> <p>2 保健所見学者時にタバコについての啓発を実施した。小学生や中学生向けのパンフや教材など整備が必要である。</p>	

最終目標：たばこのない社会 池田保健所たばこ対策

目標	当面の目標	目標達成のための具体的方法 (H14年度)	評価方法	評価
<p>公共施設・医療機関・飲食店・職場・乗り物等は禁煙か、分煙が徹底されている。</p> <p>喫煙におけるマナーが浸透している。</p> <p>家庭においても禁煙、分煙が徹底されている。</p> <p>学校における禁煙・分煙が徹底されている。</p>	<p>1 公共機関の禁煙・完全分煙を目指す。</p> <p>働きかけのターゲットに優先順位をつける。</p> <p>①薬局・薬店 ②医療機関 ③官公庁 ④事業所 ⑤家庭 ⑥学校 ⑦飲食店</p>	<p>企画</p> <p>①薬局・薬店における禁煙・分煙実施調査</p> <p>②医療機関における禁煙・分煙実施調査 (医師会を通じてと病院立ち入り検査申請調査で実施)</p> <p>②③④⑥を対象に 職場の健康づくり学習会実施 8/29 (各施設職員への禁煙教室、禁煙支援体制づくり) (官公庁・事業所・学校における禁煙・分煙実施調査も実施)</p> <p>⑤ 「禁煙と正しい分煙」をテーマに市民健康まつりにおいて啓発</p> <p>⑦ 「健康づくり応援団」の店事業により飲食店の分煙・禁煙状況の把握と働きかけを行う。</p> <p>調整</p> <p>①～④、⑥</p> <p>池田保健所健康づくり担当会議で検討し計画実施</p> <p>① 薬剤師会と連絡調整 (アンケート内容の検討、配布依頼、結果報告)</p> <p>② 医師会たばこ委員会との連絡調整 (アンケートの内容検討)</p> <p>④ 事業所健康づくり担当者への説明</p> <p>⑤ 所内担当スタッフと検討</p> <p>⑦ 広域栄養チームと連携</p> <p>結果</p> <p>①薬局・薬店における禁煙・分煙実施調査 (H14.6) (禁煙ポスター実施調査を行った)</p> <p>②医師会 (池田市は禁煙推進の会が実施) における禁煙・分煙実施調査 歯科医師会における禁煙・分煙実施調査 (H14.8～15.1) (禁煙ポスター実施調査を行った)</p> <p>③能勢町役場がH14.10から分煙化実施</p>	<p>1 働きかけた機関の分煙状況</p>	<p>1 池田市 (回答40店) 薬局内禁煙19・分煙2・何もしていない6 箕面市 (回答26店) 薬局内禁煙17・分煙1・何もしていない5 管内12病院における建物内完全禁煙2病院・完全分煙2病院 (14年度立入り検査)</p> <p>池田市医師会施設 (回答159) 医院内完全禁煙57%・完全分煙4% 不完全分煙31%・何もしていない8%</p> <p>箕面市医師会施設 (回答64) 医院内完全禁煙72%・完全分煙6% 不完全分煙14%・何もしていない8%</p> <p>③管内2市2町の庁舎内分煙化実施</p> <p>④管内企業の分煙状況把握ができなかった。</p> <p>⑦禁煙タイム設置 2店舗増・禁煙席設置 9店舗増 終日禁煙 1店舗増・喫煙コーナー設置 2店舗増</p> <p>①～⑥の目標ターゲットには働きかけることができた。 2市2町の庁舎内分煙化はできたが、効果的な分煙実施ができるよう、今後も指導支援したい。</p> <p>企業・学校の禁煙把握が十分行えていない。 今後、学校は教育委員会への働きかけ強化、企業には啓発と併せて禁煙把握を実施したい。</p>

目 標	当面の目標	目標達成のための具体的方法 (H14年度)	評価方法	評価 値
かかりつけの医療機関で禁煙サポートが受けられる。ニコチン代替療法が普及している。	1 企業における禁煙サポート	1 企 画 ①I 企業が禁煙サポートの実施 ②D 企業が禁煙教室開催 ③池田市役所人事課が職員対象禁煙教室開催 ④箕面市ライブラリが職員対象禁煙サポート開始	1 企業における禁煙サポート状況	1. 継続支援企業での禁煙教室は独自取組ができ、ホームページ教育コースも実施できた。 新たに2市において禁煙教室開催と市保健師等の参加で指導者育成も兼、実施できた。 次年度は市出先での分煙対策と併せた取組を働きかけたい。
喫煙常習者(学生等、教師)への支援がなされる。		調整 ①企業健康管理部門スタッフと話し合い ②2年目の禁煙教室で保健所の支援内容について調整 ※自助グループ育成への支援 ※ホームページ教育コースへの支援		
インターネットを通じた禁煙サポートが充実している。	2 薬剤師会における禁煙サポート実態調査とその普及	③市人事課、健康増進課 PHN と打合せ ④所内調整後に労安担当、健康増進課 PHN と打合せ	2 アンケート回収率 研修会等への参加数	2. ニコチンガム販売店 池田市69% (40店) 箕面市69% (26店) ニコチンガム使用方法を「パンフレット」を使用して説明 池田市75% (28店) 箕面市55% (18店)
禁煙サポートの推進		結果 D 企業禁煙教室終了者31名 池田市役所禁煙教室 1/17～5/2 (5回までの継続受講者7名) 箕面市禁煙教室 3/7～6/6 (3回までの継続受講者5名)		
		調整 会長と連絡調整 ・パンフレット内容の検討・配布依頼 ・結果報告 ・今後の連携		次年度は、ニコチンガム販売店において、使用方法を十分説明できるように薬剤師会と連携し研修会の実施を検討したい
		結果 ①アンケート回収率79.5% (H14.6 実施) (池田市薬剤師会 83.3%・箕面市薬剤師会 74.3%)		

目 標	当面の目標	目標達成のための具体的方法 (H14年度)	評 価 方 法	評 価 値
禁煙サポートの推進	3 医療機関における禁煙サポート実態調査とその普及	<p>3 企画</p> <p>①病院立ち入り検査時の実態調査</p> <p>②医師会禁煙サポート実態アンケートを実施 (医師会を通じ)</p> <p>③医師会禁煙サポートマップの作成</p> <p>④歯科医師会禁煙サポート実態アンケートを実施</p> <p>⑤禁煙サポートを行っている医療機関の情報提供内容確認依頼を実施</p> <p>調整</p> <p>①経年的な実態把握に基づき働きかけを行えるよう担当スタッフと調整</p> <p>②医師会たばこ委員会と調整</p> <p>結果</p> <p>②医師会回収率 (池田市医師会 86.5%・箕面市医師会 64%)</p> <p>④歯科医師会回収率 (池田市歯科医師会 88.7%・箕面市歯科医師会 62.5%)</p> <p>⑤相談者に情報提供可能な医療機関 11ヶ所</p> <p>保健所ホームページに情報掲載可能な医療機関 9ヶ所</p>	<p>3</p> <p>①経年の病状実態</p> <p>②アンケート回収率</p>	<p>3.</p> <p>②医師会禁煙サポート実施状況</p> <p>池田市実施あり 38%・実施なし 62% (回答 160)</p> <p>箕面市実施あり 58%・実施なし 42% (回答 64)</p> <p>④歯科医師会禁煙サポート実施状況</p> <p>池田市実施あり 79%・実施なし 21% (回答 24)</p> <p>箕面市実施あり 60%・実施なし 40% (回答 35)</p> <p>⑤相談者への情報提供として手持ち資料の作成した。ホームページ掲載については、再度掲載画面の確認後各医院に了解を得て行いたい。</p> <p>禁煙教室参加者に、メール実施医院の紹介、医師会との連携ができた。</p>
	4 保健所における一般住民対象の禁煙サポートの推進	<p>4 企画</p> <p>禁煙相談窓口常設置 (H14.10～)</p> <p>調整</p> <p>池田保健所健康づくり担当者会議で検討</p> <p>薬剤師会、医師会と調整</p> <p>歯科医師会と調整</p> <p>2市2町広報紙に毎月募集</p> <p>結果</p> <p>禁煙支援相談を毎月1回開催 (4回連続、7ヵ月2回で面接1回、通信可)</p> <p>医師会会員からの紹介を受けた。ニコチン補助剤希望者には管内医療機関紹介を行った。</p>	<p>4相談者数</p>	<p>4. 実績3件/月程度</p> <p>個別対応のマニアルを作成した。</p> <p>医師会・歯科医師と連携した相談が実施できた。</p> <p><保健所から禁煙希望者の紹介></p> <p>池田市医師会 紹介可 43% (回答60)</p> <p>箕面市医師会 紹介可 54% (回答37)</p> <p><禁煙希望者を保健所へ紹介></p> <p>池田市歯科医師会 紹介可 92% (回答24)</p> <p>箕面市歯科医師会 紹介可 86% (回答35)</p> <p>個別対応のマニアルの充実 (通信) と企業向けなど、活用を広げたい。</p>